

市報

とよかまち

平成4年

主な内容

- ▶平成4年度予算……………P2~7
- ▶市議会のうごき……………P8~9
- ▶表彰・市の人事異動……………P10~11

4.10

No.426

発行／十日町市役所
〒948 新潟県十日町市
千歳町3丁目3番地
TEL (0257) 57-3111
編集／総務課文書広報係

入学おめでとう



平成4年度予算

総額 237億2,290万円

伸び率 11・4%

積極型予算

平成4年度の会計別予算

() 対前年伸率

- ◆一般会計 ……148億6,400万円 (7.5%)
- ◆特別会計 ……88億5,890万円 (18.5%)
- ・国民健康保険 ……21億0,150万円 (△3.5%)
- ・簡易水道 ……12億円 (92.9%)
- ・下水道事業 ……23億5,700万円 (31.0%)
- ・老人保健 ……31億0,800万円 (11.3%)
- ・農業集落排水事業 ……3,750万円 (8.1%)
- ・駐車場 ……5,490万円 (9.8%)
- 総 額 ……237億2,290万円 (11.4%)
- ◆水道事業会計
- ・収益的収入 ……7億4,413万円
- ・ " 支出 ……7億5,987万円
- ・資本的収入 ……8,238万円
- ・ " 支出 ……2億4,585万円

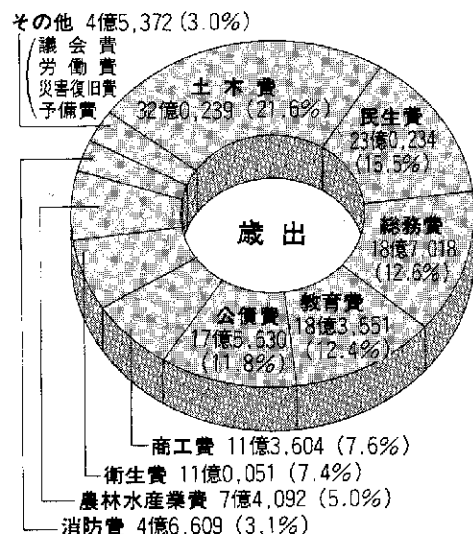
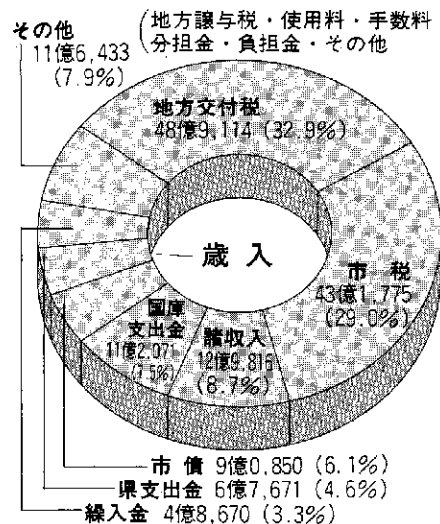
平成四年度予算が、三月の定例市議会で決まりました。一般・特別会計を合わせた予算総額は、二三七億二、二九〇万円で対前年度比の伸び率は一一・四％（一般会計は一四八億六、四〇〇万円伸び率七・五％）の積極型予算です。予算編成にあたっては、市勢の活性化と行政水準向上のための施策の実施を念頭におき、従来から進めてきた行財政改革を着実に進め、健全財政の確保に努めることを基本としました。そして、①北越北線、当間リゾートなど供用開始年度が決定している事業を最優先②流雪清用水の送水管布設事業や中継ポンプ場建設など継続事業に重点配分③駅西地区と西本町の土地区画整理事業など将来を見通して、今行わなければ出来なくなる事業を優先④高齢化社会に対する地盤づくりの年に⑤上・下水道の整備、公園・ごみ処理施設、生活道路などの都市基盤整備…これらを重点施策として予算配分しました。今月は、平成四年度予算の新規事業を中心に長期発展計画の柱にそってご紹介します。



明日を担う子供たちのために魅力あるまちづくり

一般会計148億6,400万円の構成比

単位：万円



一般会計を市民1人当たり直すと

322,751円 (4月1日現在人口)

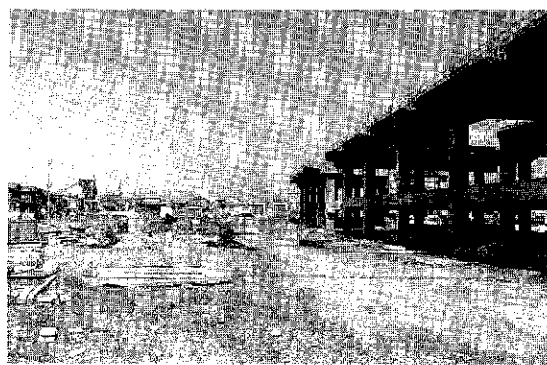
魅力ある都市基盤の整備されたまちづくり

北越北線と道路交通網を整備します

平成八年の北越急行開業に向け、高架橋など目に見える形で工事が進み、秋には六日町―十日町駅間で試験列車が走ります。駅構内では引き続き、高架橋工事などが行われます。

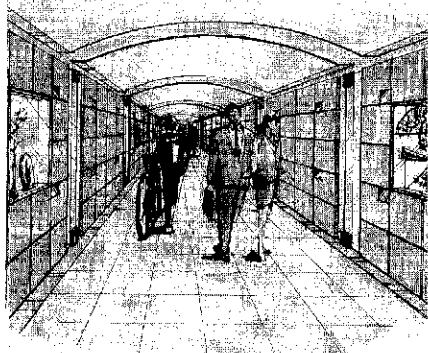
この本体工事の進捗よくに併

せ、十日町市が実施します各駅前広場の整備が始まります。駅西口広場整備は、駅前広場・多目的広場・駐車場内通路の用地



▲整備が予定される駅前広場

▶東西地下連絡道路イメージ



一七号から珠川までの約三キロを平成七年度までの工期で道路整備を行い、本年度はエリア内を含め五百メートルを着手いたします。

魅力ある都市基盤の整備に力を注ぎます

市がリゾートや北越北線とともに力を入れているのが駅西地区土地区画整理事業です。今、

地権者の皆さんからご理解をいただくため懸命に努力しているところ。本年度は基本計画

案を国から承認してもらい、都市計画決定を行い事業認可を受ける予定です。また、換地にかかる地区界測量と一筆測量を行います。

また、平成元年度に国の地域創生総合都市開発事業に指定され、二・三年度と余暇文化都市建設への調査と基本構想を取りまとめました。本年度から西本町地区（一八・二〇）を予定地として、土地区画整理事業を具体化するための調査設計と基本計画の策定を行います。

街並み整備に欠くことができない街路事業は、川治昭和町線や高田町南線をはじめ十一路線を進めていきます。



●克雪フェアは利雪・親雪の最大イベント

克雪・利雪のまちづくりを進めます

雪国快適環境整備事業を導入し、小泉地内にゲートボールやゴルフができる土間付体育館と流雪溝などを平成七年度までの計画で建設します。今年度は国の指定を受けたのち、流雪溝百メートルを整備する予定です。また、沿道ぞいの家屋十戸以上が集まって、克雪住宅に改良する資金の利子補給を行う克雪住宅共同整備事業を新設しました。

流雪溝整備もJ・R補償用水の中継ポンプ場や着水槽工事に着手するほか、引き続き未整備地区の整備を図ります。また、利雪・親雪を目指してフェアの開催や、集雪・貯雪事業などを行いソフト面にも力を注ぎます。

主要事業の概要

(単位：万円)

北越北線と道路交通網の整備

- ・北越北線駅周辺整備事業 二億九、八六四
- ・十日町駅地下道建設事業 一億〇、一五二
- ・道路新設改良事業（川治明石町線他四十九路線） 七億五、九六二
- ・道路維持修繕工事 七、五三二
- ・リゾート関連道路工事（市道水沢珠川線の改良） 一億二、〇〇〇

都市開発の推進

- ・駅西地区土地区画整理事業 五、四四五
- ・地域創生総合都市開発事業（西本町地区調査設計・基本計画策定） 三、〇一〇
- ・街路事業（高田町南線他十一路線） 一億八、四四九

克雪・利雪の推進

- ・道路除雪費 三億〇、〇九七
- ・雪国快適環境整備事業 九三〇
- ・克雪タウン整備共同事業（屋根雪処理） 三四二
- ・克雪住宅共同整備事業 一、三三三
- ・凍雪害防止事業（高山城之古縁） 一、九〇〇
- ・流雪溝関連整備事業（中継ポンプ場築造設計・送水施設工事・流雪溝整備等） 一億八、一五〇
- ・防雪事業（水沢珠川線雪崩防止柵）

安全で快適な 暮らしよいまちづくり

快適な生活環境の 整備を進めます

十日町市は、快適なまちづくりを目指して上水道施設・簡易水道施設の整備や生活雑排水・工場排水による公共下水道の整備を進め、快適環境をお届けするために力を注いでいます。

公共下水道は、引き続き川治地区とリゾート開業に向け馬場・水沢地区に管渠布設工事を行います。また、リゾートなど将来の需要量の増加に備えて、下水処理センターの増設工事に着手します。

上水道は、八箇地区を引き続



快適な生活環境を目指し下水道工事が進みます

き整備するほか、道路改良に伴う布設替え、漏水対策を行います。また、上水道浄配水場をリ

モートコントロールにするため新しい機種を導入する改良工事を行います。簡易水道は、引き続き池沢地区の拡張工事とリゾート開発に伴い馬場・水沢地区に管渠布設工事に着手します。

空き缶回収とごみ集積 庫設置補助を行います

空き缶のリサイクルと環境美化をさらに進めるため、空き缶回収奨励補助と回収運搬委託事業を行います。

〈空き缶回収奨励補助とは〉

小・中学校、幼稚園、PTAなどを対象に、空き缶集団回収団体として登録していただきます。そして、その団体が空き缶(アルミ・スチール缶)を集団で回収して業者に売却した場合、申請により一当たり五円の奨励金を交付します。

〈空き缶回収運搬委託とは〉

学校、幼稚園などの団体が継続的に集団回収する場合、団体が一時保管してある空き缶をま

とめて回収業者に売却するため、高齢者事業団に委託して年五回、量の確認と合わせて回収と運搬をします。

〈ごみ集積庫設置補助とは〉

ごみステーションの美化と収集を速やかに行うため、各町内が設置場所の確保と管理の責任を持つとき、一施設の事業費が五万円以上の場合、予算の範囲内で三〇%(限度額四万五千元)の補助を行います。(補助対象限度額は十五万円)

公園の整備と緑化事業 を充実させます

市民の皆さんが、毎日を明るく暮らしていくために必要なのは、人間性豊かな潤いです。今年度も公園の整備や緑化事業に力を注ぎます。

十日町市総合公園には、今年度新たにテニスコート二面の造成と、駐車場・歩道整備・植栽を行います。また、引き続き総合体育館前で緑道整備「水の広場」を整備いたします。



八箇小学校では環境美化とリサイクル運動が盛んです

安全なまち防災救助の 体制を整備します

だれもが笑顔で暮らせるまちは、防災・救急・救助体制が整備されていなければなりません。

特に今年度は、お年寄りの交通安全教育に力を入れます。市街地と吉田地区を対象に四十町内を指定し、交通安全指導員八十五名を委嘱して、戸別訪問によるパンフレット配布などの安全教育を図ります。

また、市道の区画線の整備や街灯の設置も引き続き行います。四日町の市営住宅を身障者世帯向けに改修するほか、消火栓も十四基設置いたします。

- 設置工事
- ・ 克雪利雪作業の開催 一〇〇
 - ・ 冬期集落保安要員設置事業 八三四
 - ・ 克雪住宅づくり資金貸付金 二億三、〇〇〇
 - ・ 地域ぐるみ除雪活動推進事業(小規模除雪機購入) 六二〇
 - ・ 集雪・貯雪・利雪事業(雪を夏場のイベントに利用) 二六〇

生活環境の整備

- ・ 公共下水道事業 一億七、〇〇〇
- ・ 特定環境保全公共下水道事業(リゾート関連) 三億六、一六六
- ・ 池沢地区簡水拡張事業 一億五、二二七
- ・ 馬場地区簡水拡張事業(リゾート関連) 五億六、〇二〇
- ・ ごみ処理施設整備事業 二億六、三五一
- ・ 空き缶回収事業(奨励金の交付・運搬委託) 三六
- ・ ごみ集積庫設置補助事業 一三五
- ・ 十日町市総合公園整備事業 六、四三〇
- ・ 市営住宅障害者改修事業 五五
- ・ 消火栓新設・移設工事 一四八
- ・ 八八二

交通安全対策

- ・ 路面表示・防護柵設置事業 九〇三
- ・ 駐車場設置貸付金事業 二、二一九
- ・ 高齢者交通安全教育拡充事業 七一

健康と豊かな福祉は みんなの力で築くまちづくり

お年寄りの福祉を 充実させます

お年寄りが生きがいを持ち、安心して暮らせる地域社会を築くため、本年度新たに地域福祉基金に一億円を追加積立てします。そして、その運用益を活用して保健、医療、福祉が一体となった十日町独自の老人保健福祉計画の作成や市民福祉まつりなどを開きます。また、お年寄りが暮しやすいようにと、専用の部屋を増改築する資金の貸し付けと利子補給を行います。



ゲートボールはお年寄りの生きがいのひとつ

ねたきり老人の見舞金を廃止し、介護者への手当支給（三千円×十二月）に切りかえ、新たに痴呆性のお年寄りを含む事業に拡大を図ります。また、お年寄りのゲートボール熱は大変高く、その要望に応じて冬のレクリエーションの場を提供するため、市民体育館に人工芝マツト（二七が×二二が）を一面設置し、室内ゲートボール場として楽しんでいただきます。

このほかにも、昨年度に引き続き老人家庭奉仕員派遣事業や訪問入浴サービス、日常生活用具（ギャッチベッド、緊急通報

装置、エアバット、マツトレス）給付事業や、定期的におむつを貸与するねたきり老人家庭援助事業も行います。

社会福祉の 充実をより 一層進めます

地域の福祉活動を充実させるため、地区社会福祉協議会を育成し、教育、医療、福祉が一体化した在宅福祉ネットワークづくりを目指します。本年度は、下条・水沢地区二カ所を指定し、地区公民館活動と連携して進めていきます。

この運営費は、地域福祉基金の運用益で賄います。

重度心身障害者福祉手当を廃止し、心身障害児を養育監護している保護者に介護手当（三千円×十二月）を増額し、二十歳以上六十五歳未満の全介護者を含む事業に拡大します。

児童福祉においては、高山保育所と北原保育所の二カ所で保育所と地域の保護者やお年寄りとの交流を図ります。モチつきや親子レクリエーションなどの交流と育児講座、保育所間交流を行い幅広い活動を展開します。



地域福祉に欠かせない家庭奉仕員派遣事業

健康づくりと検診事業 に力を入れます

今年度も成人病予防対策に力を入れます。特に大腸がんが全国的に増えている中、老人保健法が見直され、がん検診の中に大腸がん検診が取り入れられました。市では医師会の協力を得て、四十歳から五十九歳の人を対象に行います。

母子保健事業では、検診のすきまとなっていた二歳六カ月児を対象に身体測定を行います。また、各地域で講演会や研修会を行い健康教育を充実させ、総合的な健康づくりを進めます。国民健康保険料は、据え置きといたしました。

高齢者福祉の充実

- ・地域福祉基金活用事業（老人保健福祉計画作成他） 六〇〇
- ・高齢者等住宅設備資金貸付事業 六五四
- ・ねたきり老人等介護手当支給事業 三〇六
- ・屋内ゲートボール場整備事業 三一五

- ・敬老祝金品支給事業 八七九
- ・老人クラブ助成 五七四
- ・老人ホームヘルプサービス事業 一、五七一

- ・老人日常生活用具給付事業四〇四
- ・老人短期入所給付事業一、〇二一
- ・ねたきり老人家庭援助事業一九二
- ・敬老会助成 五八八

社会福祉の充実

- ・地区社会協議会事業（水沢・下条地区） 六〇〇
- ・重度心身障害児者介護手当事業 二三四
- ・三軒園 志福園身体障害者デイサービス事業 九五九
- ・心身障害者通所授産事業 四〇七
- ・要援護世帯除雪費補助 三四
- ・公立保育所地域活動事業 六六

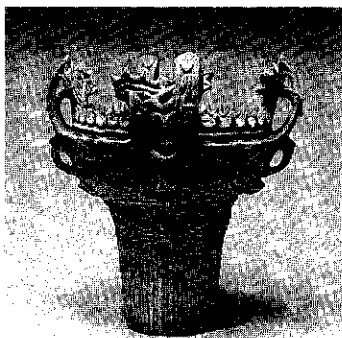
健康・医療体制の充実

- ・診療所施設整備資金貸付金 六、五六八
- ・老人健康診査 八、四六四
- ・各種予防接種事業（結核・日本脳炎・インフルエンザ等）二、四二一

心豊かな 人を 育てるまちづくり

文化財保護や地域に 根ざした教育を進めます

国宝級の火焰型土器が発掘された笹山遺跡の史跡指定にむけ、土地の保全と環境整備を行います。また、笹山遺跡と鉢石仏の二カ所に指定文化財を説明する説明板の設置と火焰型土器などの展示を説明する案内板を設置します。また、遺跡調査、遺物整理事業も今年は、城之古、吉



▶ 火焰型土器をはじめ文化財を
アピールします

田南部、当間地区で行います。

平成七年度を最終年度として進めている市史編さん出版事業は、近世編II、近現代I、民俗編の資料編を各二千部刊行します。また、市史リポートとおかまちや中学生によるまちづくりの作品募集、十日町のむかしばなしを刊行します。

また、博物館では原始・古代・中世の展示が十年を経過し、その大部分が博物館新館に移行したため、新しい資料として近世・現代のものを展示する設計を行います。

図書館建設事業は、建設のための準備として図書館設計計画書の策定、公民館図書移行準備、コンピュータシステムの設計などを行います。

学校施設・設備を 充実します

今年度は、十日町中学校、鑑島・名ヶ山小学校グラウンドの造成工事を行うほか、水沢中学



教育は明日の十日町を担う人づくりです

校にプールを新設します。また、下条小学校のプールの修繕、浄化槽、校舎屋根防水工事を行います。

学校給食では、野中小学校の冬期間の給食休止を解消するため、自校給食にし、通年給食を行うほか、十日町小学校の給食ボイラーの更新とオープン設置による給食の多様化を図ります。コンピュータ導入は、南・水沢中学校に各二十二台導入し、中学校への導入を完了します。また、ソフト面においては十日町小・中条中学校を対象に、「いきいきスクール」を開校し、

各学校の課題の解決を目指し、市・学校・保護者が手を取り合って活動する事業を進めます。

体育・スポーツの 振興を図ります

スポーツ、レクリエーション施設整備の中で、最も注目されているのが城ヶ丘多目的広場整備事業です。城ヶ丘野球場を通常利用できる多目的広場に改良し、雪まつりや夏期のイベントとして利用する中央ステージや芝生広場、休養スペースなどを整備して市民の憩いの場とします。このほか、市民プール、東部運動広場、陸上競技場などを整備します。

交流・コミュニティ 事業を育成します

まちづくりを進めるうえで、交流とコミュニティの育成は最も大切な事業です。大好き十日町会の育成はもちろんですが、昨年発会した十日町・コモ姉妹都市交流協会を積極的に支援し、コモ市とのきずなを深めていきます。

また、ふるさと創生基金を活用したまちづくり特別補助事業には、今年度から事業実施の経費を補助します。田毎の月周辺、下条温泉活用、新座城山遊歩道整備を支援していきます。

文化財の保護・社会教育の推進

- ・ 博物館常設展示室展示善事業 四〇〇
- ・ 市史編さん出版事業 五、八四九
- ・ 史跡指定事業 六七九
- ・ 指定文化財説明案内板設置事業 二〇〇
- ・ 図書館建設準備事業 六五〇

学校施設・設備の整備

- ・ 鑑島小学校グラウンド整備事業 一、三〇〇
- ・ 名ヶ山小学校グラウンド造成事業 一、〇五〇
- ・ 水沢中学校プール新設整備事業 七、三〇〇
- ・ 下条小学校施設整備事業（プール修繕・浄化槽工事・校舎屋根防水工事） 一、七〇〇
- ・ コンピュータ導入事業（南中・水沢中） 七、〇〇五
- ・ 生活科新設に伴う設備整備事業 五〇〇
- ・ いきいきスクール推進事業（十小・中条中） 二七二

スポーツ・レクリエーション施設の整備

- ・ 市民プール整備事業（更衣室内整備・洗体槽及びシャワー装置改良他） 六〇〇
- ・ 東部運動広場トイレ整備事業 二〇〇

交流事業の推進・コミュニティの育成

- ・ 十日町・コモ姉妹都市交流協会助成事業 八〇
- ・ まちづくり特別補助事業（計画策定費に対する補助） 一五〇
- ・ 田毎の月周辺整備 二四九
- ・ 下条温泉活用整備 二五〇
- ・ 新座城山遊歩道整備 二五〇

若者が定着できる 魅力ある産業の 活きづくまちづくり

リゾート開発に向け 公共事業を進めます

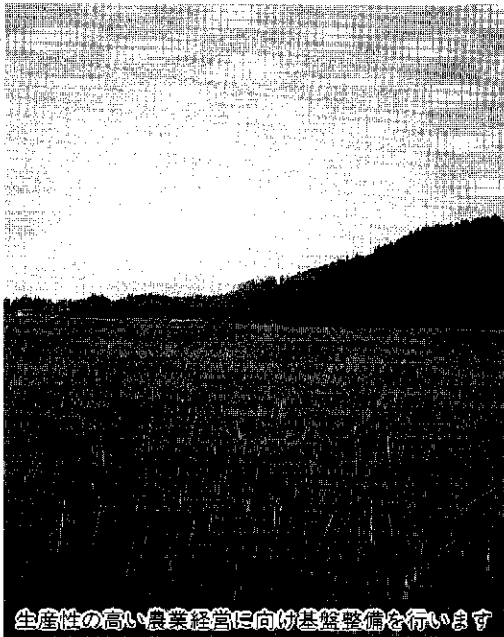
当間高原リゾート開発は、十日町市の活性化を進めるうえで大きな役割を担っています。現在、地権者のご理解を得るため用地交渉を懸命に努力している

魅力ある農業経営に向け 基盤整備を図ります

とこです。いよいよ今年度一部着工が予定され、それに伴い市では進入路などの改良、下水道、簡易水道の整備に着手いたします。

十日町市の農業は、昔から良質米づくりにかけて定評があります。そして、生産性の高い農業経営を図るため、さらに土地基盤の整備を進めます。

県営は場整備事業は、引き続き大黒沢、上ノ山、高島、島工区を整備します。また、広域営農団地農道整備事業では、珠川から当間川に向かって一三〇〇を本年度整備します。農村総



生産性の高い農業経営に向け基盤整備を行います



若者がいっぱい、にぎわいのある街が願いです

合整備モデル事業は、桧木、中在家、浅之平、城之古など九カ所の農道や農業用水路の整備をします。また、姿地区に高床式の集会施設を建設します。

川西町から津南町までの三〇を広域基幹林道「中魚沼丘陵線」として県営事業で開設するため、全体計画の調査を行います。

農業振興を進めるため今年度は、ぎんなんの里づくり事業への支援や足腰の強い農業基盤を図るため、収益性の高い作物、集団転作などへの転換を奨励していきます。また、江道地区の維持管理が困難な水田を対象に、転作を図るためのほ場や農道整備を行います。

六箇山谷地区には、木造二階建の集落開発センターを建設し

ます。また、低コスト農業を推進するため近代化農業機械を導入します。

林業は、林道反り目線を開設するほか、新植、下刈、間伐、枝打ちなど森林総合整備事業を推進し森林保護に力を入れます。

商工業の振興は まちを元気つけます

地場産業の振興を図るため、産地、卸商社、専門店の呉服流通業界の青年部が一同に会する、全国呉服青年連合会全国大会を支援するほか、きものつどいの活動団体を支援します。

また、十日町地域の商業活性化を目指した十日町スタンプ協同組合プリペイドカード事業を育成するための助成をします。

誘客活動を推進するため、クロス10内の大型ビデオコーナーを改装するほか、ダイレクトメールの発送を含めたエージェン

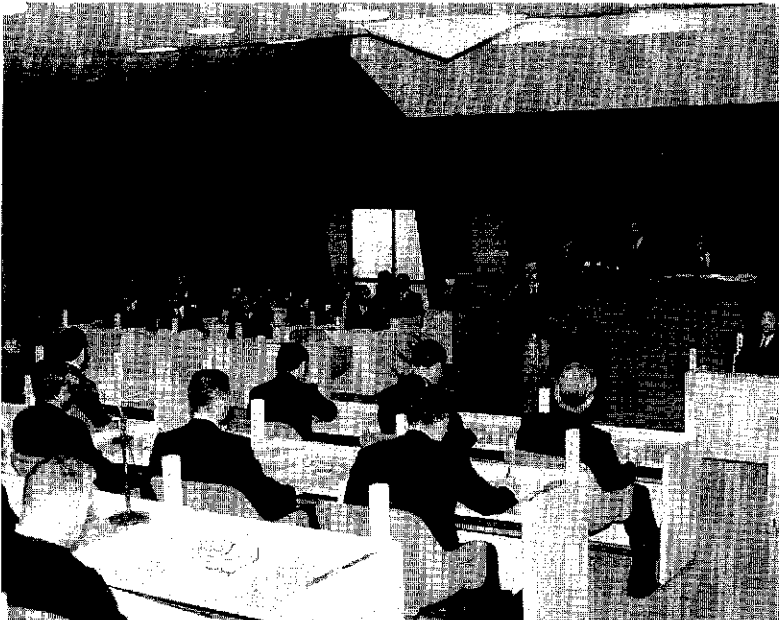
ト懇談会への支援をいたします。このほか、勤労者住宅貸付、産業育成資金貸付、中小企業振興資金貸付、工場建設資金貸付など、市の制度資金の貸付金を大幅に拡大し、商工業の振興を図ります。

農業・林業の振興

- ・県営は場整備事業（苗場下段・吉田南部他） 三、三八一
- ・広域営農団地農道整備事業 二、一一六
- ・農村総合整備モデル事業（十日町西南部地区農業用水路・姿集会所建設） 一、四〇〇
- ・ぎんなんの里づくり事業 五〇
- ・集落開発センター整備事業（六箇山谷） 四三二
- ・官農集団機械購入補助事業（川治・中条） 三二五
- ・山間地水田管理活用促進事業（江道） 一〇六
- ・水田農業確立対策市単独奨励補助事業 二、二二五
- ・低コスト高品質畜産生産集団育成事業 二三八
- ・農用地有効利用モデル集落整備事業（鏡坂育苗施設農村広場） 二、七二二
- ・林道反り目線開設事業一、七〇一
- ・中魚沼丘陵線開設事業（広域基幹林道） 一八六

商工業の振興

- ・勤労者住宅貸付金 八、五三〇
- ・全国呉服青年連合会全国大会事業 一〇〇
- ・着物の楽しい活動助成事業 二〇
- ・十日町スタンプ協同組合プリペイドカード事業 一〇〇
- ・誘客推進事業 一九六



市議会の うごき

平成4年

第1回定例会

環境保全条例を制定

市議会第一回定例会は、三月九日から十九日までの十一日間の会期で開かれました。この定例会では「平成四年度一般会計予算・各特別会計予算・水道事業会計予算」「環境保全条例制定」「ねたきり老人等介護手当支給条例制定」など議案四十七件、陳情一件が審議されました。

一般質問には十三人が立ち、教育問題・福祉行政・リゾート問題・ふるさと創生事業などについてたどりました。

議案

人事関係

■固定資産評価審査委員会委員の選任……八島勉氏の再任に同意しました。

条例関係

■議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正……報酬月額を議長「三四五、〇〇〇円」を「三六五、〇〇〇円」に、副議長「二八〇、〇〇〇円」を「二九六、〇〇〇円」に、議員「二六〇、〇〇〇円」を「二八〇、〇〇〇円」に引き上げます。(四月一日から施行)

■特別職の職員の給与に

関する条例の一部改正……「通勤手当」を加え、給与月額を市長「七六八、〇〇〇円」を「八〇三、〇〇〇円」に、助役「五九九、〇〇〇円」を「六二六、〇〇〇円」に、収入役「五四七、〇〇〇円」を「五七二、〇〇〇円」に引き上げます。(四月一日から施行)

■非常勤特別職等の報酬及び費用弁償並びに実費弁償に関する条例の一部改正……教育委員会委員長、監査委員、農業委員会会長などの報酬月額を「一、〇〇

〇円から二、〇〇〇円」引き上げ、選挙管理委員会委員、公平委員会委員などの報酬月額を「二〇〇円」引き上げます。(四月一日から施行)

■地域福祉基金条例の一部改正……基金の額「一億円」を「二億五千万円」に増額しました。

■コミュニケーションセンター設置条例の一部改正……管理の委託先及び利用料について改正しました。

■簡易水道及び小規模水道条例の一部改正……給水

区域に「珠川」地区を加えました。

■簡易水道事業費分担金徴収条例の一部改正……条文を理解しやすいように句読点及び接続語を加え、ただし書きで特別の事情がある場合は、市長が基準を変更できることにしました。

■国民健康保険条例の一部改正……助産費「一三万円」を「二四万円」に引き上げます。(四月一日以降の出産から適用)

■環境保全条例制定……従来の大気、水質汚染、悪

一般質問 (発言順)

庭野重信

1. 駅西及び駅周辺の開発について
2. シルクコンビナート構想について
3. 公的骨髄バンクについて

西野政男

1. 学校5日制について
2. 少年非行防止について

高橋秀雄

1. 平成4年度予算について
2. 介護休業制度について
3. 市街地の鉄道による分断の防止について

村山隆太郎

1. 土木行政について

小川元一

1. 教育行政について
2. 水資源確保と対策について
3. 妻有大橋開通について

佐藤一男

1. 福祉行政について
2. 農林行政について

村山耕司

1. 農業問題について

2. ゴミ問題について

半間正

1. 妻有大橋開通について
2. 交通・誘客問題について

尾身隆一

1. リゾート問題について
2. 学校給食について
3. 融資制度について
4. 育児休業法について
5. 自民党の金権腐敗政治について

大島広栄

1. 学校給食について
2. コメ問題について
3. 市道除害について

水落明

1. ふるさと創生事業について

大島清松

1. 市活性化の方策について

尾身孝昭

1. リゾート開発と母都市づくりについて
2. 保育所のミルク(脱脂粉乳)について

臭などを主な対象とした公害の枠を自然環境、生活環境・文化環境まで広げ、広範囲な環境保全を目指します。(四月一日から施行)

■農村集落多目的利用広場条例の一部改正……農村生活環境の向上を図るため姿地区に広場を設置します。(四月一日から施行)

■ねたきり老人等介護手当支給条例……従来ねたきり老人に支給していた見舞金の範囲を痴呆性老人、高齢重度心身障害者に広げ、介護している者に支給する条例を制定しました。(四月一日から施行、ねたきり老人見舞金支給条例は廃止)

■重度心身障害児者介護手当支給条例制定……従来二十歳未満の重度心身障害児の保護者に支給していたものの範囲を、六十五歳未満まで拡大し、介護している者に支給する条例を制定しました。(四月一日から施行、重度心身障害児福祉手当支給条例は廃止)

予算関係

(原案可決)

■平成三年度一般会計補正予算……①図書館建設資金積立金、雪まつり委託料など追加及び事業費確定に

より九、三〇五万七千円を減額しました。②除雪圧雪委託料など一億二、〇五六万七千円を追加しました。

■平成三年度各特別会計補正予算……

▼国民健康保険——一般被保険者療養給付費減額、老人保健拠出金減額、給付準備基金積立金追加など差し引き二、二九七万六千円を追加しました。

▼簡易水道——工事費の確定などにより八四四万円を減額しました。

▼下水道事業——①工事請負費など九七三万六千円を追加しました。②水沢地区特定環境保全公共下水道事業費四、〇一七万円を翌年度に繰り越しました。

▼老人保健——一般管理費など一九万一千円を追加しました。

▼農業集落排水——建設事業費など六五万円を減額しました。

▼駐車場——前年度繰越金確定により一般会計繰入金を減額しました。

■平成三年度水道事業会計補正予算……収益的収入において給水収益など九五五万円を増額し、同支出において動力費など七五五万円減額し、資本的収入にお

いて消火栓新設工事費負担金七〇万円減額し、同支出において施設改良費など四六二万円減額しました。

■平成四年度一般会計予算、各特別会計予算、水道事業会計予算

その他

(原案可決)

■青年学級の開設……平成四年度も十日町市公民館にて青年学級を開設します。

■字の変更……①八箇孕石、控木地内のは場整備にともない字界の変更及び区域内の小子を廃止します。②高島地内県営は場整備にともない字界の変更及び区域内の小子を廃止します。

■地方自治法第一九六条の改正にともない、次の組合規約の監査委員選任の規定を変更しました。

▼魚沼地区障害福祉組合規約

▼新潟県十日町市川西町衛生施設組合規約

▼十日町地域広域事務組合規約

▼新潟県自治会館管理組合規約

▼新潟県消防団員等公債組合規約

▼新潟県交通災害共済組合規約

環境保全 条例とは

自然・生活・文化環境を確保

市は市民の皆さんが、健康で快適な生活を送ることができるよう、自然・生活・文化環境を確保することを目指すため、十日町市環境保全条例を制定しました。

この背景には、今後リゾート大規模開発や北越急行の開業など地域環境の整備が進むにつれ、企業の進出が予想されることや、産業廃棄物処分場進出の計画が、これまでにながたび話題となりました。これらの現状と将来を考慮し、公害の防止、自然環境保全の面から検討し、平成四年第一回定例市議会で議決されました。

条例の主な内容は次のとおりです。

一、条例の精神
良好な環境(自然・生活・文化環境)を確保するため、法律や県条例、要綱などで規制基準や罰則が規定されています。この条例は、さらにこれらの法令を遵守することを基本にして、市長、事業者、市民の責務を定めています。

二、条例の特長
良好な環境を確保するため、法令の遵守、市の施策への協力を義務づけたほか、市長が必要と認めた場合、更に環境保全の細部について事業者と協定を締結して指導いたします。そして、必要に応じて事業場などへの立入り調査や指導・勧告を行います。

三、審議会の設置
条例制定により、十日町市公害対策審議会を廃止し、新たに十日町市環境保全審議会を設置しました。

四、施行規則
条例の施行に関して規則を定め、協定の締結内容を十五項目規定し、事業者との協定を締結、また、市長は必要に応じて、協定の締結内容など審議会に協議できることにしました。

この条例は四月一日から施行されます。

介護手当を支給

～ねたきり老人等と重度心身障害児者

を介護する人に～

市では、ねたきり老人見舞金と重度心身障害児福祉手当を廃止し、これらの介護者に介護手当を支給することになりました。該当する人は、早めに社会福祉事務所(☎57-3111)にご相談ください。

〈ねたきり老人等介護手当〉

■対象者 65歳以上のねたきりや痴呆で、在宅で常時介護が必要なお年寄りを介護している同居の家族。

■支給額 1ヵ月 3,000円

■担当 高齢福祉係(☎内線136)

〈重度心身障害児者介護手当〉

■対象者 身体障害者手帳1級(20歳未満の場合は1～2級)所持者または療育手帳Aの所持者で、在宅で常時介護が必要な人を介護している同居の家族等。

■支給額 1ヵ月 3,000円

■担当 援護係(☎内線133)

※いずれの制度も民生児童委員の意見や担当職員の確認調査を経て、認定することになります。

おめでとうございます

市政功労者の皆さんを表彰

三十一人に市民ほう賞



市議会議場（3月31日）で記念撮影

平成三年度市民ほう賞の表彰式が、三月三十一日（火）市役所で行われ、次の三十一人が選ばれました。受賞された皆さんは、長年市政の進展や社会福祉の増進、交通安全運動などに貢献され、市政功労者として十日町市ほう賞規則に基づいて表彰されました。

自治

樋口 熊蔵さん（中条旭町）

佐藤 勝巳さん（伊達四）

上村 仁平さん（土市一）

庭野 耕策さん（新座三）

佐藤 一男さん（新光寺）

宮澤 健一さん（小黒沢）

水野 寛男さん（川治）

大島 清松さん（丸山町）

村山 力さん（北新田一）

教育

瀧澤 正吉さん（本町一上）

産業

関口 良一さん（本町五）

高橋 邦治さん（本町東一）

治山・治水

入田 年徳さん（稲葉）

道路維持管理

上村 清宣さん（伊達二）

福祉

西郷 道子さん（昭和町三）

尾身 齋治郎さん（鉢二）

村山 和子さん（新座三）

久保田 俊作さん（新水）

保健・体育

馬場 文平さん（高田町五）

交通安全

庭野 弘さん（江道）

児玉 昭一郎さん（稲葉）

田村 行観さん（岩野）

防災

井上 美朋さん（西浦町西）

菅根 藤一郎さん（池谷）

小川 晴輔さん（学校町一）

樋熊 秀憲さん（新座四）

統計

尾身 正作さん（鉢一）

越井 武男さん（新座三）

その他

井口 芳雄さん（細尾）

上村 久夫さん（土市一）

葉葺 弘一さん（大黒沢二）

ありがとうございました

献血功労者の皆さんに感謝状



愛の献血 これからもお願いします

三月二十一日（土）保健センターで、平成三年度献血功労者（団体）の感謝状贈呈式が行われ、愛の献血に協力いただいた個人二七六人と二つの団体が表彰されました。

個人（献血百回）

矢口 寛さん（加賀糸屋町）

高橋 和平さん（大黒沢一）

大熊 秀夫さん（塚田）

個人（献血八十回）

高橋 芳邦さん（稲荷町西）

星名 政男さん（中町）

保坂 正男さん（桧木）

個人（献血五十回）

橋本 栄光さん（新水）

団体

NTT十日町支店

上越舗道株式会社

庭野 たまさん（新座三）

小林 英一さん（中町）

岡村 照治さん（寿町三）

山口 真さん（山根）

高野 公平さん（水沢一）

宮澤 邦夫さん（小黒沢）

高橋 憲一さん（高田町四）

滝沢 幸英さん（四日町三）

佐野 芳隆さん（美雪町二）

湯沢 徹さん（本町七上）

佐藤 晃さん（四日町新田）

若井 雄一さん（稲荷町三北）

村竹 修さん（本町三）

酒井 信秀さん（小泉一）

上村 松雄さん（土市三）

橋本 道世さん（上原）

市関係の人事移動

三月三十一日付けで十日町市（退職十二人、転出二人）十日町市川西町衛生施設組合（退職一人、転出一人）十日町地域広域事務組合（退職一人）、四月一日付けで十日町市（異動一六一人、採用十七人）十日町市川西町衛生施設組合（異動一人、採用二人）十日町地域広域事務組合（異動三十五人、採用一人）の人事異動を行いました。市では、駅西土地地区画整理、地域創生総合都市開発事業を推進するため、克雪都市計画課に課長補佐二名を配置し、税務課、農林課の係を分割するなど組織強化を図りました。

課長補佐以上の異動と退職・転出者をお知らせします。見方は――▼新職名▼氏名（異動前の職名）です。

十日町市（四月一日付）

【部長級】四名▼総務部長

小川徳久（経済部長）▼

経済部長馬場良朗（建設部長）▼建設部長瀬下敬志（克雪都市計画課長）▼

教育次長庶務管理課長星野元一（博物館長文化財課長）▼

【課長級】十一名

▼総務課参事（十日町ソフト開発へ派遣）▼村山薫（総務課副参事十日町ソフト開発へ派遣）▼下水道課長佐藤正雄（水道局次長）▼

克雪都市計画課長丸山富士郎（下水道課長）▼

学校教育課長水澤美成（学校教育課指導管理主事）▼

学校教育課指導管理主事菊地伸雄（下田村立早水小学校長）▼市史編さん室長樋熊幸治（学校教育課参事中央学校給食共同調理場

長）▼社会教育課長公民館長太田正義（公民館長社会教育課長）▼社会教育課参事少年育成センター所長勤労青少年ホーム館長金子又市（社会教育課長補佐社会教育係長）▼図書館建設準備室長宮沢忠男（図書館建設準備室長公民館副館長）▼博物館長文化財課長波形卯二（市史編さん室長）▼学校教育課参事中央学校給食共同調理場長富井一男（少年育成センター所長勤労青少年ホーム館長社会教育課副参事）▼

【課長補佐級】十三名

▼議事事務局次長坂坂功（総務課副参事文書広報係長）▼地域開発室長補佐北越北線対策係長上村敏夫（地域開発室長補佐）▼税務課長補佐管理収納係長三谷尚（学校教育課長補佐

長）▼市民課長補佐市民係長風間栄光（農業委員会事務局副参事次長）▼社会福祉事務所次長高橋友太郎（市民課長補佐市民係長）▼社会福祉事務所副参事（十日町市社会福祉協議会へ派遣）宮沢万平（税務課副参事固定資産係長）農林課長補佐小山晃一（税務課長補佐管理収納係長）克雪都市計画課長補佐（克雪・水資源担当）熊木剛（克雪都市計画課長補佐）克雪都市計画課長補佐（都市計画・区画整理担当）佐藤一昭（農林課長補佐）會計課長補佐出納係長竹内増蔵（企画財政課副参事電算係長）学校教育課長補佐学校教育係長上村松雄（會計課長補佐出納係長）社会教育課長補佐公民館

副館長事務係長大淵英雄（公民館副参事事務係長社会教育課副参事）▼水道局次長事務係長桑原功（水道局副参事事務係長）

【退職者】三月三十一日付

▼浦井博（総務部長）▼櫻沢英男（教育次長庶務管理課長）▼平野和善（学校教育課長・長岡市立川崎東小学校へ転出）▼桑原光江（保健衛生課副参事保健衛生係長）▼広田真霜（下水道課副参事管理係長）▼松沢美代子（保健婦）▼福崎満夫（税務課主事補）▼佐藤昇（総務課運転手）▼柳友太郎（高山保育所用務員）▼佐藤春雄（公民館運転手）▼上村ヨキ（南中給食調理員）▼水落菊治（水道局工務員）

【課長級】二名

▼消防署長兼警防課長吉田又夫（本部総務課長併組合総務課長）▼本部総務課長併組合総務課長小林勝美（川西分道所長）

【課長補佐級】二名

▼川西分道所長大島真一郎（本署小隊長）▼消防司令本署小隊長真霜万作（消防司令補本署副小隊長警防課機械係長）

【課長級】二名

▼消防署長兼警防課長吉田又夫（本部総務課長併組合総務課長）▼本部総務課長併組合総務課長小林勝美（川西分道所長）

【課長補佐級】二名

▼川西分道所長大島真一郎（本署小隊長）▼消防司令本署小隊長真霜万作（消防司令補本署副小隊長警防課機械係長）

【課長級】二名

▼消防署長兼警防課長吉田又夫（本部総務課長併組合総務課長）▼本部総務課長併組合総務課長小林勝美（川西分道所長）

【課長補佐級】二名

▼川西分道所長大島真一郎（本署小隊長）▼消防司令本署小隊長真霜万作（消防司令補本署副小隊長警防課機械係長）

【課長級】二名

▼消防署長兼警防課長吉田又夫（本部総務課長併組合総務課長）▼本部総務課長併組合総務課長小林勝美（川西分道所長）

【課長補佐級】二名

▼川西分道所長大島真一郎（本署小隊長）▼消防司令本署小隊長真霜万作（消防司令補本署副小隊長警防課機械係長）

【課長級】二名

▼消防署長兼警防課長吉田又夫（本部総務課長併組合総務課長）▼本部総務課長併組合総務課長小林勝美（川西分道所長）

【課長補佐級】二名

▼川西分道所長大島真一郎（本署小隊長）▼消防司令本署小隊長真霜万作（消防司令補本署副小隊長警防課機械係長）

【課長級】二名

▼消防署長兼警防課長吉田又夫（本部総務課長併組合総務課長）▼本部総務課長併組合総務課長小林勝美（川西分道所長）

【課長補佐級】二名

【退職者】三月三十一日付
▼坂爪孝行（消防署長兼警防課長）
十日町市川西町
衛生施設組合
【退職者】三月三十一日付
柳清（業務二係作業員）

組織の変更

●税務課固定資産税係の分割
固定資産税係業務が複雑専門化してきている現状と、守備範囲の広さを考慮して二係に分割しました。

●資産税第一係（管内線111）
土地・軽自動車・たばこ税等を担当します。

●資産税第二係（管内線112）
資産税第二係（管内線112）
家屋・償却資産等を担当します。

●農林課農地開発係の分割
（当します）

●その他
企画財政課電算係を廃止しました。

●社会福祉事務所社会係の名称変更
高齢者福祉へのニーズが高まる中、担当事務内容に照らした名称としました。

●高齢福祉係（管内線136）
業務内容は変更ありません。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

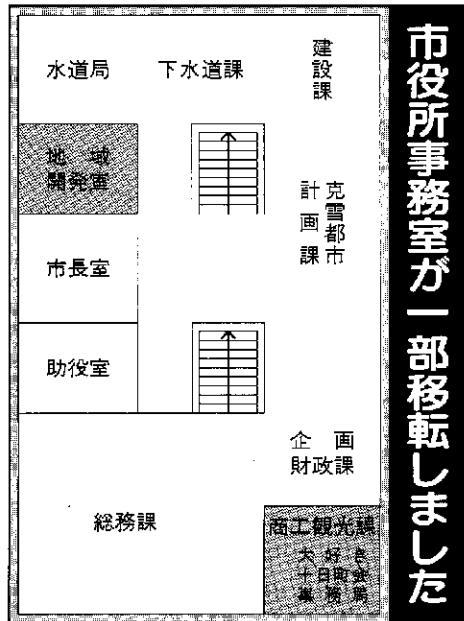
●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。



市役所事務室が一部移転しました

●農林課農地開発係の分割
（当します）

●その他
企画財政課電算係を廃止しました。

●社会福祉事務所社会係の名称変更
高齢者福祉へのニーズが高まる中、担当事務内容に照らした名称としました。

●高齢福祉係（管内線136）
業務内容は変更ありません。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

●農地整備係（管内線338）
ほ場整備の実施・農用地開発事業等を担当します。

●農地計画係（管内線336）
ほ場整備の調査計画、土地改良区関係等を担当します。

安養寺松尾神社の大スギと円通庵の三本スギ

市指定文化財に決定

文化財保護審議会（竹内道雄会長）が3月10日開かれ、安養寺松尾神社の大スギ1本と円通庵の三本スギを市指定天然記念物にと答申がなされました。教育委員会はこれをうけ3月21日付で、これを指定いたしました。



安養寺松尾神社の大スギ

松尾神社の 大スギ一本 —天然記念物—

安養寺総代（古沢陽一氏）が管理している松尾神社の大スギは、安養寺集落の背後に位置する高い段丘の斜面にひときわ目立っています。高さが三十七メートル、目通り幹回りは七メートルに達し、これは中条小貫の諏訪社にある県指定の大スギ（目通り幹回り八・七四メートル）に次いで、市内で二番目の大木です。北側の支幹には、かなり深く長い落雷の跡が認められますが、樹勢は極めておう盛で樹齢は五百年と推定されています。

主幹は地表面から約二メートルのところで二本の支幹に分かれていて、太さはほぼ同

じとなっています。また、分岐点直下の北側と南側の両面に一個ずつのコブが見られ、北側のものは直径約一・五メートル、南側のものは約一メートルとなっています。南側の支幹から伸びる太枝が最も大きく約十五メートルに達し、他の枝も相互に補い合っています。



安養寺円通庵の三本スギ

円通庵の 三本スギ —天然記念物—

なお、答申では、大スギの樹勢を守るため人為的な現状変更を極力さけるよう、関係者の理解を求めています。

同じく安養寺総代が管理している円通庵の三本スギは、安養寺集落北部の段丘の崖下に位置する円通庵境内にあります。境内の南面に二本、参道を挟んで東側に一本あり、県道からは約百メートルの参道を経て三本杉の全容を望むことができます。

南側奥から一号、二号、東側の一本を三号スギと呼び、太さは一号スギが最大で二号・三号の順に細くなっています。一号スギは、

樹高三十六メートル、目通り幹回り六・八メートルに達し、松尾神社の大スギに次いで市内で三番目の大木です。地上約三メートルのところで二大支幹に分かれますが、両者とも枝下約八メートル、西側の支幹が大きく、東側の支幹は細く短くなっています。太い支幹の方は、古い落雷の跡が分岐部分に達しています。

二号スギは、樹高三十六・九メートル、目通り幹回り五・七メートル、三号スギは、樹高二十九・一メートル、目通り幹回り三・七メートルとなっており三本ともやや樹勢に衰えが見られますが、樹齢は五百年を超えています。枝張りには、各号それぞれ最大十メートルから八メートル、特に太い枝はなく主幹は直立して、スギの老木らしい風格を備えています。

車イス階段昇降機を設置

市役所に車イス階段昇降機が設置されました。これは福祉ボランティアのまちづくり事業（ボランティア事業）で導入したもので、これまでは車イスの人が二階・三階に用のあるときは最低四人の介護者が必要でしたが、この昇降機を使用すれば一人の補助者で可能になります。



連絡してください。また、行事等でこの階段昇降機が必要な場合も貸し出します。■問い合わせ 社会福祉事務所 援護係（☎57-3111 内線133）へ。

積雪深予想クイズ結果

昨年七月十三・十四日、

下水処理センターで開かれた第十一回大雪・利雪フェアで行われた「今冬の積雪深予想クイズ」に四四二点の応募がありました。正解は一四五センチで、残念ながら正解者はありませんでしたが、正解に近い人を「近いで賞」として、記念品を贈りました。（敬称略）

▼一四三センチ 柳ミチ子（高田町三西）▼一四八センチ 榎沢なつ子（松代町）▼一四

九センチ 村山フジノ（伊達二

▼一四〇センチ 庭野幸治（八幡町）▼一五〇センチ 重野

洋央（下川原町）▼同 尾身直人（高山四）▼同 木

村友子（稲荷町三北）

■予想積雪深の応募内訳（総数四四二人）▼一〇〇

センチ未満 五人▼一〇〇〜

九九センチ 六七人▼二〇〇

〜二九九センチ 二六六人▼三

〇〇〜三九九センチ 九三人▼四

〇〇センチ以上 一一人

まちづくり特別補助事業 最終年度募集

五月十五日(金)締め切り

平成二年度よりふるさと創生一億円を有効に活用するため、個性あるまちづくりを進める市内の団体・グループに、まちづくり計画をつくる費用の補助を行ってききました。潤いのあるまちづくりを考えている皆さん、今年度が最後の募集となりますのでふるって応募してください。

る」に結びつく内容のものとします。

「事業の範囲」

- ①自然・伝統的景観・歴史の題材・文化(音楽・演劇など)を活用するまちづくり計画
- ②イベントの開催を中心としたまちづくり計画
- ③観光資源を活用するまちづくり計画
- ④人材育成・交流によるまちづくり計画
- ⑤その他ソフト事業のまちづくり計画

◆応募対象者 ①地区の振興会・婦人会・青年会など

②原則として十人以上の任意の団体・グループで三分の二以上の人が市民または市内の通勤者

◆補助対象経費 企画・調査・研究などを行うための講師謝礼、旅費、消耗品、食糧費、通信費、会場借上料や成果作成のための印刷製本費とします。

◆補助金 一件につき事業費の十分の九とし、上限を三十万円とします。

◆応募先 五月十五日(金)までに、企画財政課企画調整係(☎57-3111内線224)へ事業計画書の一部提出してください。用紙も用意してあります。

◆事業の内容 各地域の振興会や市民活動のための企画・調査・研究などを行い、その成果を作成するものとします。この計画は実施計画(基本的には自らの団体などが行うことを原則とす

まちづくり特別補助事業の留意点

この事業の補助対象経費は、既存の団体・グループが新しい事業を行う計画づくりに取り組む費用を援助するものです。例えば、イベントを開くために、イベントの仕掛人である講師を呼んだり、研究会や座談会などの打ち合わせ・開催日・会場・イベント内容・全体予算などの計画づくりに対する費用を援助するものです。イベント開催当日に要する費用の援助ではありませんのでご注意ください。

平成4年度
十日町市まちづくり特別補助事業
事業計画書

団体名	〇〇地区振興会 代表者 〇〇地区振興会婦人部長 十日町花子 自宅 ☎57-3111
テーマ	花いっぱい運動
目的	庭先や道路沿いの空き地を活用して、四季の花を咲かせ、美しく心なごむ集落環境づくりをする。つくる喜びと情報交換や学習活動を行う。
計画の内容	1. 花づくりの講習会、研究会 2. 花づくりの年間計画 3. 地域へのPR 4. 苗畑の確保 5. 借地計画
実施時期	自 平成4年6月1日 至 平成4年12月30日

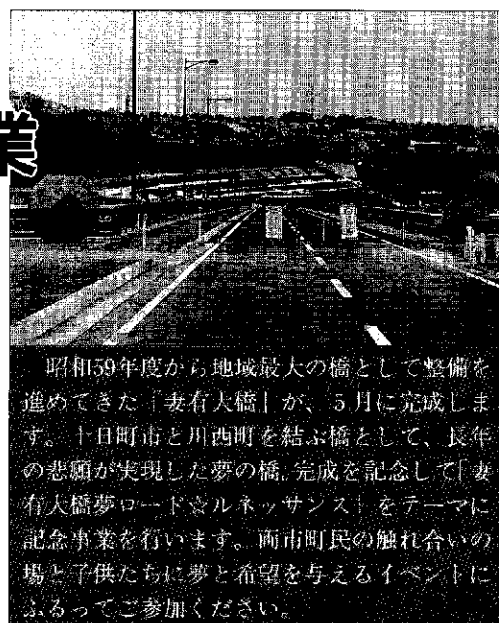
※団体、グループの構成員を添付してください。
※説明に要する計画(位置)図や資料等は必要場合は添付してください。

妻有大橋夢ロード☆ルネッサンス

『妻有大橋』完成記念事業

◆とき 5月17日(日) 10:00~16:00

◆ところ 妻有大橋とその周辺



昭和59年度から地域最大の橋として整備を進めてきた「妻有大橋」が、5月に完成します。十日町市と川西町を結ぶ橋として、長年の悲願が実現した夢の橋。完成を記念して「妻有大橋夢ロード☆ルネッサンス」をテーマに記念事業を行います。両市町民の触れ合いの場と子供たちに夢と希望を与えるイベントにふるってご参加ください。

スーパージャズ・ピクニック (ジャズ公演会)

◆時間 正午~午後2時

◆ところ 妻有大橋東詰特設会場

◆出演者

〈バンド〉原 信夫とシャープス&フラッツ

〈ボーカル〉伊藤 君子

〈ゲスト〉高橋 達也

〈総合司会〉いッソノルラ

ヒトとクルマの今昔物語

過去、現在、未来の乗り物の展示と乗車体験。

◆過去 ●早か ●人力車 ●馬車の運行

大道商人による 青空市

◆現在 ●かわりだね白転車の乗車体験 ●F1マシーンと二輪レーサーバイクの展示 ●トライアルバイクの実演

◆未来 ●ソーラーカー・エコノカーの展示

大橋と取付道路周辺を歩行者天国にし、飲食業にとどまらず、一般素人衆を含めた商いの場を提供し、青空市を開きます。

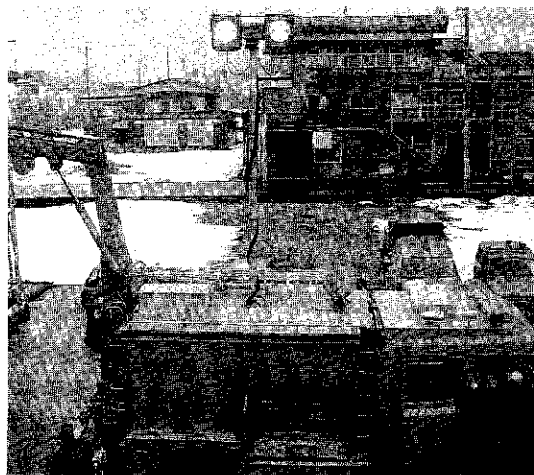
◆募集 PTAや町内会など一般の団体や個人で出店したい人は、4月30日(休)までに建設課監理係(☎57-3111内線261)へ申し込みください。※懐かしい子供の遊びを計画していますのでご期待ください。

妻有大橋竣工式

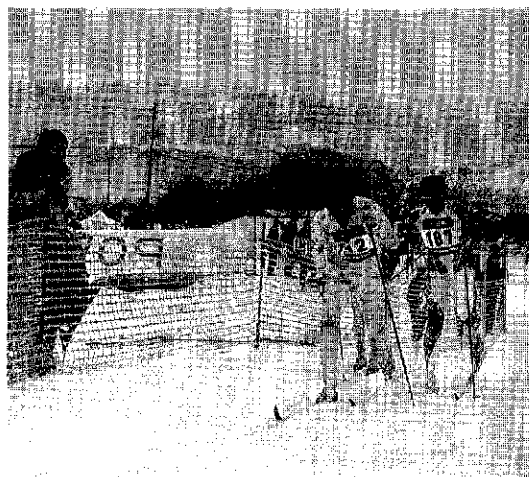
◆とき 5月16日(土)午前10:00~
◆ところ 妻有大橋東詰
◆内容 開通安全祈願祭、テープカット、乗車体験、渡り初め(3代夫婦による渡り初め、県警交通音楽隊・カラーガードの演奏、レコード)

市民の心強い味方が登場!! 最新鋭の救助工作車を導入 ～十日町地域消防本部～

十日町地域消防本部は三月二十五日、県内で初めて最新型の設備を備えた救助工作車を導入しました。これまでの工作車は、導入後十二年がたち老朽化したため、四、五二万円をかけて更新したものです。性能は、車体重量をハ級級にしてスピード化を図り、事故などに迅速な対応ができるようになりました。そして、一、二〇〇ワットの照明灯二灯で三百メートル先まで照らされる伸縮式投光照明装置が備えられ、土砂崩れや水害などの大規模災害に役立ちます。また、交通事故などで自動車に閉じ込められた人を速やかに救助できる油圧スプレッターが備えてあり、市民にとって心強い味方が登場しました。



心強い味方、最新鋭の救助工作車



2連覇を達成した佐藤選手の力走

地元勢大活躍!!佐藤成展選手が クラシカルで2連覇 ～第11回全国ジュニアオリンピックスキー競技会～

第十一回全国ジュニアオリンピックスキー競技会兼'92第三回全日本ジュニアスキー選手権大会が、三月二十四日(火)・二十五日(水)吉田クロスカントリーコースで行われました。十日町市で開催されるのは昨年に続いて二年目。少雪に悩まされましたが、スキー協会、自衛隊、地元関係者の努力のおかげで盛大に開催されました。前日の開会式では庭野ひろみさん(十実)が、五五七名を代表して選手宣誓をし健闘を誓いました。大会では地元勢が大活躍。佐藤成展選手(十高)が、クラシカルで二連覇を成し遂げたほか、十六選手が入賞し大健闘しました。

話題アウカルト

わたしたちの 学校自慢

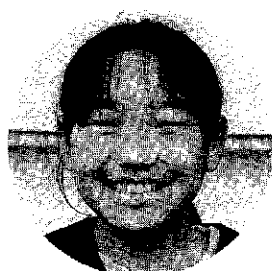
(37)

飛一小学校

藤島康太郎 校長
児童数: 52 人

ゆとり活動

さいの神



久保田成子 さん
(6年)

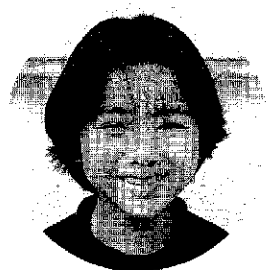
わたしたちの学校では、毎年さいの神をやります。今年は、わらの人形を作り積み上げたわらの上に立っていました。火をつけると勢いよく燃えあがります。そしてクラスのねがいや自分のねがいをいっしょに燃やし、その燃えている中にするめを焼き食べます。これがおいしいんです。そして、積みあげたわらが全部燃えるとみんなは、手に、はいをべつとりつけてみんなの顔につけにまわります。つけられたらつかえたり、つけられまいとグラウンドを走って逃げたりします。しまいにはみんな顔がまっ黒にな



健康を祈願し、すみをぬり合った後の顔

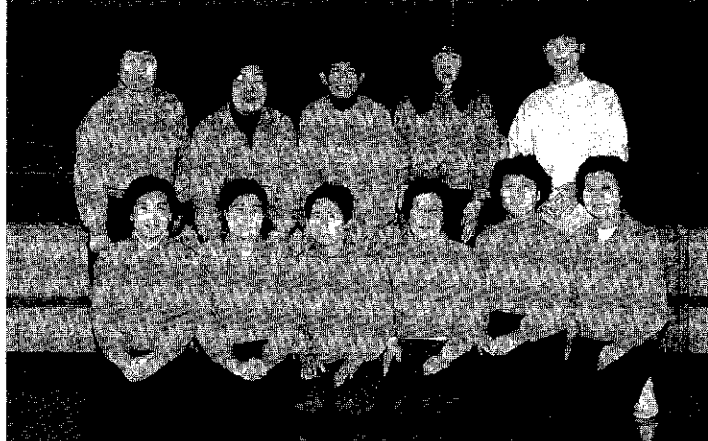
栽培活動

いもほり



橋本祐三子 さん
(6年)

わたしたちの学校では、春、学校園にいもを植えて、秋にしゅう



レクリエーションとボランティアが大好きな会員

みんないきいき。 サークル交流録 PART 13

レクリエーションボランティアサークル 「ほほえみ」(代表 根津明子)

レクリエーションで「共に生きる」社会を

「レクリエーション」という言葉は誰もが聞いたことがあり、ゲームやダンスを思い浮かべる人がおおいのではないのでしょうか。難しい言葉で言うと、自由時間に行われる自発的な活動で、喜びを伴い生活を豊かにする活動ということになります。

そのレクリエーションを通じてボランティア活動をしているのが「ほほえみ」です。会員は主婦やレクリエーション指導者の資格を持っている人たち12人。5年前に小さな子どもたちの遊び場がないのを見て、幼児の遊びの教室「なかよしランド」を始めたのが、サークルができるきっかけでした。「なかよしランド」は今も週1回、火曜日午前10時から11時に市民体育館で就園前の子どもと親を対象に行い、多いときは70組のお母さんと子どもたちが集まります。また、月1度、老人ホームでの健康づくりレクリエーション、もう一つはレクリエーションを通して障害者との心のふれあいも深める活動のほかに、自分たちの勉強会や講習会参加も行っていきます。

幼児からお年寄り、障害者を含めたみんなで「共に生きる」ことをモットーに、レクリエーションボランティアを通して新しい出会い、人の笑顔を求めて、そしてほほえみを絶やさないように楽しく活動しています。



「なかよしランド」で親子仲良く体を動かします

このコーナーは、運動や文化、芸能などを楽しんでいるサークル、クラブなどを紹介するコーナーです。このコーナーで自分たちの頑張っている姿をアピールしてみませんか。

総務課文書広報係
(☎57-3111 内線214)



▲記者会見をする枯木又青年会となしの木会代表



▲魚沼丘陵・枯木又の春

枯木又と都会の人達との 本格交流20周年を記念して ～枯木又の春と秋の絵はがきを発行～

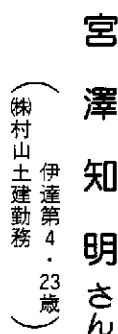
枯木又青年会(山田栄会長)と、なしのき会(藤本吉則代表)が共同で、本格交流二十周年を記念して枯木又の自然を撮った二種類の絵はがきを発行しました。枯木又と都市との交流が始まったのは、新潟子供会が最初に訪問して以来今年で三十年目。また、新潟子供会OB浦和市に住む藤本さんが枯木又青年会と協力してプレハブ小屋を建て、本格交流を始めて二十年目にあたります。絵はがきは、川口市に住む写真家の築比地秀夫氏が、六年間にわたり枯木又の春と秋を撮影した千コマの中から八枚を選んだものです。四枚一組(三二〇円)でクロス10と山田栄(☎59-2317)で販売しています。

かくします。秋のしゅうかくまでには、毎日をやりつたり、草取りをするので、とても大変です。でも大きな葉が、畑いちめん広がる、とつてもうれしくなります。葉っぱのかけにあるくきをひっこぬくと五、六個いもがくつついてきます。とくに去年は、顔くらしいの大ききのいもがたくさんとれました。

いもをたくさんとった後には、どれが一番長いか、どれが一番重いかという、いもたいけつがありました。長いいもでは、五十センチくらい、重いいもでは、一キロちよつとありました。もちろんそのいもは焼きいもにして食べました。おいしかったです。



たくさんとれたよ/大きいぞ

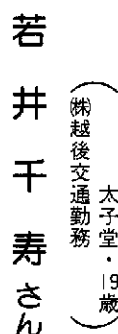


都 会の生活は自分の性格と合っていないと思います。十日町は水、米、空気がおいしいので好きです。若い人が選べる職種が製造業と建設業など限られているので、若い人が少ないのではないかと思います。サービス業があれば、選べる職場も増えて、若い人が定着するようになるのではないのでしょうか。

青春エンジョイ

明日の十日町を担う若者登場コーナーです。このコーナーに登場する人を募集しています。個人・会社の推せんでもかまいません。

■連絡先
総務課文書広報係



 日町は、木々の緑が多く四季がはっきりして
いるのがいいと思います。人口のわりに市街
地で人々が気楽に集える施設が少ないので、イベ
ントホールや公園がほしいですね。市街地の道幅
が狭いので、バスが余裕をもって擦れ違えるよう
な広い道がほしいと思います。

わたしが生まれた雄勝町は、南三陸金華山国定公園の牡鹿半島の付け根、石巻市の近くにあります。リアス式海岸が数多くの屈曲を描き、太平洋に面した漁業と硯すずりの町です。夏は比較的涼しく、冬も冷たい風が吹くことはありますが雪は降りません。わたしの生まれたところとは、すぐ目の前が海、そして後ろは山に囲まれたところで、水田はほとんどありません。

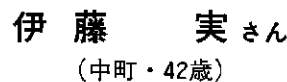
雄勝町の一番の産業は漁業です。海の幸に恵まれ、今も雄勝町に帰ったときは新鮮なウニや魚を食べるのが楽しみです。もう一つの特産品が「硯」です。雄勝硯と呼ばれ、その歴史はたいへん古いものだそうです。全国の生産量の九割の硯がここで作られているということです。皆さんの家にある硯も、わたしのふるさとで作られたものかもしれません。

わたしは高校を卒業するまで雄



勝町で過ごしました。その後は東京で働いていましたが、妻のふる里の十日町に来て、今年で三年になります。皆さんに十日町の雪のことを聞かれますが、小雪のせいか皆さんが思うほど気になりません。現在は電気設備の設計の仕事をして、いろいろな人とお付き合いをしています。雄勝町の人は解放的なのに対し、十日町の人は初対面ではとつつきにくい感じがします。そのかわり親しくなると本当に仲良くさせてもらっています。

思いのふるさと
No.25



ものう
宮城県桃生郡
おがつちよう
雄勝町



大きなあ〜れ

(88)

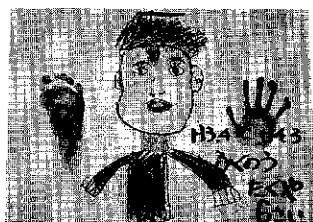
(2歳
11ヵ月)

金澤翔吾ちゃん
正友・みつるさん長男
(姿2)

ぼくね、パズルが得意だよ。買ってもらった「くまのプーさん」もう覚えちゃった。こんど見に来てね。一緒にやろうよ。大きくなったら、大好きなユニボの運転手になりたいな。

.....

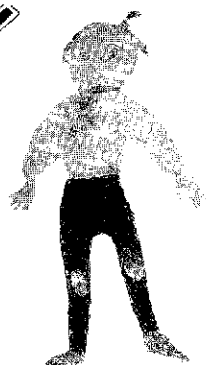
じょうずに描けたネ!



一年間にたくさん絵を描いた思い出の作品集の表紙だよ。もう一年生の顔に見えるでしょう。

西保育所

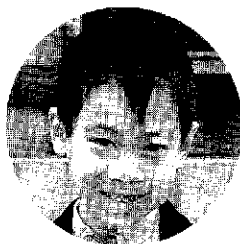
(88)



ちよつとスマートだけど、大きくなつたわたしなの。みんなで手をつなぐところを描いたのよ。

関口七重ちゃん
(6歳)

福納卓哉くん
(6歳)



わが家味 61

〈材料〉

芋がら...100g、つきこん...1袋、にんじん...小1本、ちくわ...2本、さつま揚げ・油揚げ...各2枚、こうなご20~30g、しょうゆ・さとう...大さじ各2~3、みりん...大さじ2、サラダ油...少々



野上キミさん
(高島1・52歳)
(☎57-1483)

芋がら入りの五目煮

シコシコした歯ざわりの芋がらと、カルシウムいっぱいのかんごが入っているの、みんなに喜ばれています。二皿くらい出来るので半分はごはんに入れて五目ごはんにいかがですか。

①芋がらは、お湯で何回かよく洗って二センチくらいに切り、ゆでてアクぬきをし、ざるに上げておく。
②つきこんはゆでてアクぬきする。
③にんじんは、いちよう切り、ちくわは半月切り。
④油ぬきしたさつま揚げと油揚げは半分に切って短冊切りする。
⑤こうなごは、油で軽くいためる。
⑥油をひいたフライパンに、こうなごを除いた材料を入れていため、しょうゆ・砂糖を加えて煮汁がなくなるまで煮る。みりんを入れて味をととのえて火を止め、こうなごを最後に混ぜる。

※材料は短冊にそろえてもよい。

この昔 と今

丸山トメさん

(為永・86歳)



十三の年に学校が終わって、初めて仕事に出たのは瀬野へ蚕飼いの手伝いだったんその。大湯の方へも一夏だけ蚕飼いにいって見た。汽車やバスの無い時代で、ワラジばかりで広大寺の明け六つの鐘の音で家を立ち、二子を越えて大湯に着いたのは夕方暗くなるころだったの。

機織りを習いに小千谷にも行きましたの。見習いは雑巾かけや糸繰りから始め、糸扱いが上手になったてやんで、午の頃から機織りをさせてもらったのがうれしくて今でも覚えてるの。それ以来、秋仕事が終わると春まで手機織りをして、嫁に来てからもずっと続けたんその。百姓仕事も、まだ機械類の無い時代で畔けずりや田こぎりなどなんでもさせられたの。

子どもは大勢いたども、家に子どもだけ残しておくことはできないで、おぶつたり行李に入れて畔に置いたり、歩かれる子は田んぼの周りで遊ばせながら毎日田仕事をしていたんその。寝る暇が無いほど働いて苦労したども、体が丈夫だったお陰で六人の子どもを育てあげることができたの。

今は、八十二の年から訪問者など、紋の縫いしめを近所のおばあさんから教えてもらって始め、楽しみながら続けていらんだて。高級な反物の模様をきれいに縫い上げていくことが何よりも楽しいし、生きがいを感じるの。体が悪くなければ、楽しみながらできる仕事を持つことは大事だて。

今月は、八十八の祝いをしてくれるので遠くの子どもたちもみんな集まるんで、楽しみにしていらんだての。

4月から盛りだくさんの事業でスタート

あなたがつくる "楽しい学び"の公民館

十日町市公民館 ☎ 57-5011



成人講座

●充実した人生のために あなたの"新しい生き方" を見つけませんか	講座名	講座内容	時間
	焼き物 (昼コース)	初心者向けの入門教室です。手びねりのひもづくりから学習いたします。	毎週(火) 午後1:30～3:30
	英会話 (夜コース)	簡単なあいさつはもちろん、海外小旅行でも困らない程度の英会話入門教室です。	毎週(火) 午後7:00～9:00
	焼き物 (夜コース)	手づくり作品を楽しみ、暮らしを豊かに。炎の芸術をあなたも試してみませんか。	第2・4(火) 午後7:00～9:00
	男の料理	これからの時代「自立できなきゃ男じゃない」「居厨人」にもなりましょう。	毎週(火) 午後7:00～9:00
	絵画	絵筆を持ったことのない人の絵画入門教室です。スケッチにも出かけます。	第1・3(水) 午後7:00～9:00
	くらしの健康	これだけは知っておきたい。病気の知識や予防法を学ぶ。適切なアドバイスもします。	毎週(火) 午後1:30～3:00
	英会話 II (昼コース)	平成3年度にIを終了した人を対象に、レベルアップした内容で英会話を学びます。	毎週(火) 午後3:30～5:00
	英会話 I (昼コース)	初心者を対象に、あいさつはもちろん、海外小旅行でのさまざまな場面での英会話を学びます。	第2・4(火) 午後7:00～9:00
	妻有の近代史	一明治・大正の先覚者たちと題して、人物史を中心に妻有の近代史をふりかえります。	第2・4(火) 午後1:30～
開講式 ▶ 4月21日(火)午後1時30分～焼き物(昼) ▶ 同午後7時～英会話(夜)・焼き物(夜)・男の料理 ▶ 4月22日(水)午後1時30分～英会話II(昼) ▶ 同午後3時30分～英会話I(昼) ▶ 同午後7時～絵画・くらしの健康・妻有の近代史 ▶ 4月23日(木) 午後1時30分～十日町再発見 期間 4月～12月(英会話昼コースは前期7月まで) 経費 入講料1,000円 連絡用はがき8枚(英会話昼コースは3枚用意)			
講座名 十日町再発見 講座内容 自然に親しみ、「見る」「食べる」「調べる」などバラエティーに富んだ内容で学習します。			

高齢者学級

講座名	講座内容	時間
コース学習	手芸 暮らしに役立つ手作り作品を楽しみます。	第1・3(火) 午後1:30～
	詩吟 吟詠の基礎を学び、詩の心を理解します。	第2・4(金) 午後1:30～
	写真 撮影の基礎を学び、自然を表現します。	第1・3(火) 午後1:30～
	工芸 紙粘土で人形、花の製作をします。	第2・4(火) 午前9:30～
グループ学習	俳句 俳句を通して自然の心を表現します。	第2・4(火) 午後1:30～
	習字 習字の基礎を学びます。	第2・4(火) 午前9:30～
いけ花	基礎を学び、心の豊かさを身につけます。	第1・3(金) 午後1:30～
	映画、講義、見学、話し合いをします。	第1・3(火) 午前9:30～
開級式 4月14日(火)午前9:30～11:30…映画、学習計画、役員選出 期間 平成4年4月～平成5年3月 経費 年間1,000円(入講料、自治会費)、そのほかにはがき11枚 対象者 60歳以上の入		

ふれあい青年学級生募集

都市内に住んでいる心身にハンディを持つ青年を対象に、そばづくりやレクリエーションなど楽しい内容で学習します。高校生はじめ一般のボランティアも同時に募ります。

■と き 4月19日(日)午後1時30分～来年3月まで月1回、主に日曜日の昼間に行います。

■ところ 十日町市公民館(学校町1)

■経 費 入講料 年額1,000円(連絡用切手代)

■申し込み・問い合わせ 十日町市公民館へ。

なかよしランド会員募集

レクリエーションボランティアサークル「ほほえみ」では、幼児とその親を対象に遊びを通して親子の体力作り、仲間作り、感性・社会性を養う「なかよしランド」の会員を募集しています。

■と き 4月14日(火)から毎週火曜日の午前10時～11時

■ところ 市民体育館(学校町1)

■会 費 100円(1人1ヵ月)、おやつ、材料費として。

■対 象 0歳～就園前の乳幼児と親(当日会場に来てください)

■問い合わせ 十日町市公民館へ。

4月は『土地月間』です

一定面積以上の取引は届け出が必要

《国土利用計画法のねらい》

最近の土地問題にみられるように、土地の投機的取引や地価の暴騰で、国土を混乱におとし入れるといった事態は起こしてはなりません。

国土利用計画法は、このために制定された法律です。この法律は土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐため土地取引について届出制を設けています。次の一定面積以上の土地の取引をしようとするときはあらかじめ知事に届け出なければならぬことになっています。

区分	地区名	面積
監視区域	庚(塩之又) 大字伊達甲・乙・丙・ 丁・庚・辛 大字新宮甲・乙 大字馬場己・壬・癸	2,000㎡以上
都市計画区域	十日町地区 中条地区 川治地区 六箇地区(庚を除く)	5,000㎡以上
右記以外	吉田地区 下条地区 水沢地区(監視区域を除く)	10,000㎡以上

個々の取引面積は小さくとも、合計すると一定面積以上になると一団の土地についても、届け出は必要です。

《届け出から契約まで》

契約をしようとする場合は、取引の当事者(売買の場合であれば売主と買主)は、取引の予定価格や利用目的を記入した知事あての届出書を、契約を結ぶ六週間前までに市役所に届け出てください。届け出を受けた知事は、取引価格と利用目的について審査し、不

平成4年の地価公示が発表されました

三月二十七日に国土庁から平成四年の地価公示が発表されました。

地価公示は、都市計画区域内の各地域で標準的な使われ方をしている土地(これを標準地といいます)を選んでその適正な土地価格を公表し、土地を売買する際の目安にしてください。また地価公示価格は、不動産鑑定士が鑑定評価を行う場合や、国、地方公共団体等が公共用地等を買う場合の基準とされるほか、都道府県知事が国土利用計画法に基づいて土地売買等の届け出があった土地の取引価格の審査をするときの基

適当と認めるときは、取引の中止または変更を勧告することがあります。それ以外の場合には、届出日から六週間以内に勧告をしない旨文書で通知します。この通知を受け取れば契約ができることになります。

《届け出が必要な土地取引》

届け出なければならない土地取引は、次の要件のものです。

売買、共有持分の譲渡、営業譲渡、譲渡担保、代物弁済、交換、予約完結権・買戻権等の譲渡、地上権・賃借権の設定、譲渡

準ともされ、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

《地価公示価格を参考に》

土地の形状、道路の条件、駅からの距離、上下水道の整備状況などの土地の条件を標準地と比較すれば、対象地のおおよその価格がわかります。(地価公示価格は一月一日現在の価格ですので、その後の地価動向も考慮する必要があります。)土地売買の時には、まず、地価公示価格を調べ売買の日安としてください。

《市役所で閲覧できます》

標準地の地価、標準地が接する道路の種類、幅員、標準地の周辺の土地利用状況等を細かく記載し

○市内の地価公示価格(平成4年1月1日)

地価公示標準地	所在	価格円/㎡
字西浦寅中七三	所在	六六、五〇〇
住吉町一三五	所在	三六、三〇〇
字西三ノ町寅甲二五一甲	所在	一九三、〇〇〇

■問い合わせ

地域開発室用地対策係(☎内線219)

平成4年度 転入者のつどい

市外から十日町市に転入された人を対象に、転入者のつどいを開きます。

■とき 4月22日(水)午後5時30分～7時30分

■ところ クロス10(本町6-1)

■対象者 十日町市内に勤務になった人と、引率をしてくれる人

■会費 2,500円

■申し込み 4月15日(水)までに、商工観光課内「転入者のつどい」事務局(〒948 十日町市千歳町3-3 ☎内線224)へ。

第11回 春の山菜まつり

若葉の季節、新緑の山々に囲まれて山菜を思い切り味わってください。

■とき 5月9日(土)正午～午後2時30分

■ところ 塩之又森林公園

た地価公示の関係書面は、市町村役場にその都道府県内のものが全部そろえられていて、誰でも簡単に閲覧できます。

のきもので歩こう

きものまつりに、十日町のきものを着て楽しみませんか。

■とき 5月12日(日)午前8時30分～受付

■ところ クロス10(本町6-1)

■参加費 3,000円

■用意するもの 白足袋・肌襦袢(長襦袢・裾上げ)

■申し込み 5月6日(木)までに、希望するきもの種類・住所・氏名・年齢・電話番号を明記して、十日町市観光協会(市役所内千歳十日町市千歳町3-3 ☎57-3345)へ。

『一日人間ドック』で健康チェック

— 国保加入の40歳～69歳までの人 —

国民健康保険では「一日人間ドック」受診の申し込みを受け付けています。費用の5割を助成しますので、この機会にぜひ健康チェックをしてみませんか。

■対象者 ①国保加入の40歳～69歳（大正11年4月2日から昭和28年4月1日生まれの人）②国民健康保険料を完納している人

■受診場所と費用

▼新潟県健康管理協会（新潟市）
一人：15、450円（婦人科検診者は16、480円）マイ

クロバスの送迎します。

▼新潟県労働衛生医学協会（十日町病院前）
一人：16、500円

■検診期日

▼新潟県健康管理協会……7月上旬ころ
▼新潟県労働衛生医学協会……5月の連休明け以降

■申し込み・問い合わせ 4月15日（木）までに保険証と印鑑を持参し、保健衛生課国保係（☎内線140・141）へ。

『就学援助制度』

教育委員会では、経済的な理由で小・中学校へ通学するのが困難な児童・生徒（生活保護世帯・保護世帯に準ずる世帯の児童・生徒）に対して就学援助費を支給しています。

援助を希望する保護者の方は、学校・地区の民生児童委員または教育委員会へお問い合わせください。

就学援助費（予定額）

学用品・通学用品費・校外活動費

小学校	1年	11,160円
	2～6年	13,130円
中学校	1年	21,360円
	2・3年	23,330円

新入学用品費

小学校1年	18,000円
中学校1年	20,700円

体育実技用具費（スキー用具）

小学校1・4年	22,500円
中学校1年	32,900円

修学旅行費（宿泊を伴う修学旅行）

小学校5・6年	実費
中学校3年	実費

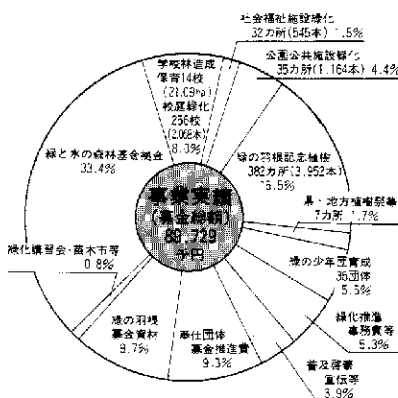
夏季訓練参加費

中学校対象学年	交通費
---------	-----

その他 給食費、学校病による医療費の実費を支給します。

■問い合わせ

教育委員会学校教育課（☎内線324）



『緑の羽根』募金

4月は「緑の羽根」募金の月です。十日町中学校、南中学校の生徒や、緑の少年団（野中小学校）による募金活動のほか、嘱託員さんを通じて各家庭にお願いする家庭募金も行われます。

この募金は、「うるおいのある緑」の環境づくりを推進するため、学校・社会福祉施設や、公園などの緑化に役立てられています。

昨年は市内で1、452、899円、県内で89、728、823円の募金が寄せられました。

今年も市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

■問い合わせ 農林課林政農災係（☎内線334・335）へ。

育児相談事業

育児情報の多い中、子育てで悩んでいませんか。西保育所では、月～金曜日の午後1時から5時まで子育て相談を行っています。電話でも、おいでになっても結構ですので、お気軽に相談ください。

■問い合わせ 西保育所（☎57-3636）へ。

武道会員を募集

	対 象	練習日
柔 道	小学生～一般 (男女問わず)	月・水・金の午後7時～
空 手	幼児～一般 (男女問わず)	月・水・木・金の午後7時～ (※但し木曜日は高校生のみ)
相 撲	小学生～一般 (男子のみ)	水・金・日曜日 (水・金は午後7時～ 日は午前10時～)
剣 道	小学2年～一般 (男女問わず、小学生は父母同伴)	月・金の午後7時～
会 場 受 付	武道館の各道場で行っています。希望者は練習日においでください。	

4月の体育施設無料開放日

23日(木)です。

■受付 4月20日(月)まで。
■抽選日 4月22日(水)

第11回全国シニョアオリンピックスキースキー選手権大会 地元勢の成績

（敬称略）

◆クラシカル

- ▼中学女子（5名）
6位 柳 真理子（吉田）
- ▼高校男子（10名）
1位 佐藤成展（十日町）
4位 関 武宏（十日町実）
5位 小林裕史（十日町実）
6位 小海恒久（十日町実）

- ▼高校女子（5名）
3位 庭野ひろみ（十日町実）
6位 齋木まゆみ（十日町）

- ◆フリー
▼中学女子（5名）
2位 佐藤めぐみ（吉田）
6位 柳 寿子（吉田）
8位 齋木さちよ（吉田）
9位 宮沢伸江（水沢）
10位 柳 真理子（吉田）

- ▼高校男子（10名）
8位 小海恒久（十日町実）
9位 佐藤成展（十日町）
- ▼高校女子（5名）
3位 板場真紀（十日町）
6位 庭野ひろみ（十日町実）

三好園デイサービスセンター

三好園デイサービスセンターでは、4月から内容も新たに家族介護者教室と一般公開講座を開きます。お気軽に参加ください。

＜家族介護者教室＞

▼4月18日(土)午後2時～3時30分
「老人のからだの特性」薬との
かわり

▼5月16日(土)午後2時～3時30分
「応急処置の実際」

▼7月18日(土)午後2時～3時30分
「排泄介護の実際と床ずれ予防」
▼9月19日(土)午後2時～3時30分
「痴呆性老人との上手なお付き
合い」

▼11月21日(土)午前10時～午後2時
「老人食の実際」

▼3月6日(土)午後2時～3時30分
「老人介護の工夫」

＜一般公開講座＞

▼6月20日(土)午後2時～3時30分
「老人介護に必要な基礎知識」

▼8月29日(土)午後2時～3時30分
「痴呆性老人との上手なお付き
合い」

▼10月17日(土)午後2時～3時30分
「福祉サービスの上手な利用」

▼12月19日(土)午後2時～3時30分
「老人にとってのリハビリテー
ション」

▼問い合わせ 三好園デイサービスセンター
(☎56-2106)へ。

22期 婦人電気教室

■受講期間 5月～11月(毎月1
回第3水曜日の午前中で6回コ
ース、8月は休みます)

■開講日 5月20日(水)午前9時

30分

■受講料 1,000円

■講座内容 電気の基礎知識、料
理実習、施設見学、修理実習等

■定員 25名

■問い合わせ 東北電力十日町営
業所お客さまサービス課(☎52
3107内線352)へ。

『えぶろん』 クッキング教室

■受講期間 6月～7月まで3回
コース。午後6時～8時

■受講料 1,000円

■会場 東北電力十日町営業
所クッキングスタジオ(えぶろん)
■講座内容 200ボルト機器を
使った料理実習

■定員 20名

■問い合わせ 東北電力十日町営
業所お客さまサービス課へ。

身障者研修旅行

青年会議所・社会福祉協議会
は、第23回重度(1・2級)身体
障害者研修旅行を行います。今回
は「マリニピア日本海」でいろ
んな種類の魚たちと一緒に春の
日をゆっくり過ごそうと計画しま
した。ふるって参加してください。

■とき 5月31日(日)

■ところ 新潟市水族館「マリニ
ピア日本海」

■申し込み 4月20日(月)までに社
会福祉事務所援護係(☎内線133)
へ。

酒害の懇談会

つい酒を飲み過ぎる方、または
そのご家族の方の会です。

■とき 4月24日(金)午後1時30
分～3時

■ところ 十日町保健所

■申し込み 十日町保健所(☎57
12400)または保健衛生課
保健衛生係(☎内線133)へ予約
してください。

心の健康相談

■とき 4月28日(火)午後1時30
分～3時

■ところ 十日町保健所

■担当 江口医師(上村病院)
■申し込み 十日町保健所または
保健衛生課保健衛生係へ。

4月 交通安全キャンペーン

■新入学(園)児童を交通事故から守り
ましょう

子どもの交通事故
が多発する時期です。
家庭で、正しい交通
ルールと安全な行動
を身につけましょう。



3月中の交通事故発生状況 ()は累計

市 町 村	発生件数	負傷者数	死者数
十日町市	平成4年 7(20)	9(22)	0(0)
	平成3年 9(28)	10(30)	0(0)
川西町	平成4年 7(20)	9(25)	0(0)
南里村	平成3年 8(19)	9(25)	0(0)
計	平成4年 14(40)	18(47)	0(0)
	平成3年 17(47)	19(55)	0(0)



交差点の衝突事故で 巻き添えに

3月16日(月)午後7時15分ごろ、
西本町2地内の市道の交差点で、
直進中の19歳の男性が運転する乗用車と脇道
から交差点に進入してきた44歳の男性が運転
する乗用車が衝突し、その反動で1台の車が
歩道に乗り上げ、歩道にいた49歳の男性に衝
突して2人が負傷をしました。

とおがまちの自然

(理科センター)

オオイワカガミ ⑧



里に近い山地の明るい林の下によく見
られる高さ10～25cmのイワウメ科の常緑
の多年草です。茎は地面に接して横には
い、枝分かれしています。葉はフキの葉
を小さくしたような感じで硬く、ふちに
鋭いぎざぎざがあります。

母種であるイワカガミは葉の表面に著
しい光沢があることから鏡に例えて呼ん
だものです。大岩鏡は岩鏡に似て、葉が
大きいことから名付けられました。

春、花茎の先に数個から数十個の筒状
の花を付けます。

history

ふる里の歴史散歩

佐渡に渡った大井田氏 (市史編さん室)

大井田氏の一族で、福井の松平秀康に仕えた家があります。初代の監物は、越後にいたときは上杉景勝の家臣で、天正十一年(一五八三)信濃に領地を与えられているのが唯一の資料で、なぜ松平家に仕えるようになったのか、良く分かっていません。

ところで、佐渡は戦国時代の終わりまで強力な大名が現れず、小さな土豪が島内各地に割拠している状態でした。

秀吉から佐渡の支配を認められた景勝は、天正十七年に佐渡に出兵し、一国を直轄地として支配しました。佐渡の支配は、腹心の直江兼継に委ねられ、兼継の指揮下にある河村彦左衛門が「総代官」的な立場で統轄し、何人かの代官が配置されていました。

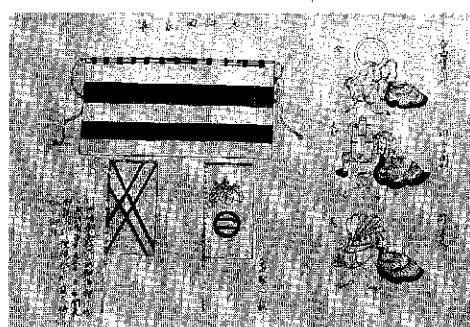
この代官の中に大井田氏の名が見えます。

この大井田氏について、江戸時代に編さんされた『佐渡志』には、新穂に大井田監物と書かれています。監物は房仲とい

新九郎・勘ヶ由・道慶とも称し、秀康に召し抱えられて、越前大井田家の祖となりました。

慶長五年(一六〇〇)関ヶ原の戦い後、佐渡は徳川家康の領地になりますが、河村など代官の一部は家康の家臣となり、代官として佐渡の支配にあたった者もいます。

秀康は家康の次男ですから、このことが機縁となって召し抱えられたのかもしれませんが、景勝の会津移封と関ヶ原の戦いは、妻有出身の武士にとっても大きな転機となったようです。



大井田家の旗と陣幕

ひと

看護婦の体験から
福祉への提言を応募し入賞



山田桂子さん
(四日町2・48歳)

山田さんは、市が募集した「明日の十日町の地域福祉のために」をテーマとした提言に応募し、看護婦としての体験と自らも家族の介護経験を通して得た思いを書き綴り、高い評価で入賞しました。

「弱い立場の人を見てみると何とかしてやりたくなるんですよ」と話す山田さんは、二十数年にわたり中条病院に勤務しているベテラン看護婦さん。ねたきりや痴呆のお年寄りを抱える家族の苦しみと病院経営の苦しさを目の当たりにし、この問題を行政に考えてもらいたいと投げかけたものです。

健康に関する積極的なPR・予防・治療・リハビリまで整った施設整備、介護援助金の支給、学校での福祉教育の推進などが、経験を通してきめ細かに書かれています。また、病院が施設的な役割を担っているため経営にも響き、行政のトップからも現実を見てもらい福祉行政に力を入れていただきたいと訴えています。

地域の人と密着して付き合い、親身なお世話をモットーにしている山田さんは、看護婦の仕事が生きがいと言います。「今後ねたきりを持つ家族は、身内に頼るだけでなく、地域ぐるみで助けてやる環境づくりが大切なんですよ」と話す姿は、福祉・医療への情熱に満ちあふれています。

市の動き

(3月末日現在)

■人	□ 46,054人
	(前月比-338)
男	22,701人
	(〃 -128)
女	23,353人
	(〃 -210)
■世帯数	12,526
	(〃 -51)

今月の表紙

四月六日(明)、市内の小学校で入学式が行われました。今年の新一年生は五二六人。名ヶ山小学校(内山一雄校長)では、尾身陽子さん(写真中央)一人の入学式が行われました。武

のあと教室に入って二年生七人から温かい祝福を受け、ちよっぴり緊張した面持ちで担任の野本先生の話を聞いていました。

編集後記

▼今月号から表紙と裏表紙を二色にいたしました。出来栄えはいかがだったでしょうか。ご意見・ご感想をお寄せください。▼四月は人事異動の月。広報担当の保坂係長と①が異動し、新たに小川係長と鈴木を迎えました。②は先を越されてしまいました。新進気鋭の二人を迎え、新たな気持ちで広報紙づくりとスポーツクスマンの役割を担っていききたいと思います。どうぞよろしく願います。